

地元の芸術家から学ぶ

段ボールアート

～子どもの知的好奇心を触発、感性が光る、物づくりの面白さを体感する～

地元地域の芸術家、千田 雅彦氏を招き、小学部児童が「段ボールアート」を体験します。

『子どもの心をくすぐる』、『誰でも楽しめる』が活動のキーワードです。

今回は、きちっとした物をつくるのではなく、個々の感性を大切に、思い思いに創作したものが合わさると、「面白いものができあがる」、「参加者の喜び合う姿が生まれる」といった、段ボールアートの醍醐味を体感します。

学びは、初めて見る作品鑑賞、実際に素材に触れて、みんなで協力してダイナミックな物や、面白い作品を作る活動を通して、興味関心を抱き、想像を膨らませて熱中して活動に向かう力を育みます。

◇ 日 時 令和6年7月4日(木)10時10分～11時40分

◇ 会 場 与謝の海支援学校(体育館)

◇ 対象者 小学部児童(1年～6年)53名 小学部教員 等

◇ 活 動 生活単元学習「段ボールアート」

(1)作品鑑賞

- ・キャラクターなどの大型作品(3m)。
- ・3Dプリンターで作ったおもちゃ、他ユニークな作品など

(2)くっつけて、はって、面白い物をつくってみよう

- ・段ボールを組み合わせて大がかりな作品作り
- ・恐竜や動物等作ってみたい作品作り

◇ 講 師 千田 雅彦 氏「夢形エンジニア」

京丹後市で、段ボールを材料に驚きの作品を作っておられるクラフト作家です。

公式ホームページ

おもちゃ開発・玩具の商品企画夢形エンジニア 千田雅彦 | 無限大のびっくり箱！

